

「免震建築物のための設計用入力地震動作成ガイドライン」講習会

日 時：2014 年 1 月 14 日（火）13:30～17:00（13:00 受付開始）

会 場：工学院大学 新宿キャンパス 5 階 B0563 教室（東京都新宿区西新宿 1-24-2）
※ 中層棟エレベーター（赤オレンジ色の扉のエレベーター）でお越し下さい

定 員：100 名（1 月 7 日締切、定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費（書籍『免震建築物のための設計用入力地震動作成ガイドライン』1冊・込）：
当協会・JSCA 会員：5,000 円、非会員：8,000 円、学生：3,000 円
※当日、受付にて徴収

主 催：一般社団法人日本免震構造協会 技術委員会 入力地震動小委員会

共 催：一般社団法人日本建築構造技術者協会（申請中）

JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（申請中）

◇趣旨◇

日本免震構造協会・入力地震動小委員会では、最新の強震動研究の成果や社会動向を踏まえ、免震建築物における合理的な入力地震動について合意形成を目的とした活動を行い、その成果として「免震建築物のための設計用入力地震動作成ガイドライン」を刊行しています。2005 年の初版を刊行しましたが、その後、長周期地震動に関する知見や入力地震動の策定法に関する技術が著しく進歩し、それらの研究動向を調査するとともに、2011 年東北地方太平洋沖地震などの様々な強震記録の分析等の活動を行ってきました。それらの結果を踏まえたガイドラインの見直し作業を進め、このたび、2013 年度版を上梓する運びとなりました。

免震構造は非常に優れた耐震性能を有しており、殆どの場合では告示波などの一般的な入力地震動で対応が可能です。一方、震源近傍や長周期地震動が卓越する地盤などでは告示波レベルを凌駕する可能性があり、震源特性やサイト特性を考慮した地震動による検討が必要になります。本講習会では新ガイドラインを用い、設計用入力地震動作成に関わる最新の研究成果、複雑な震源パラメータによる強震動計算法とその作成例、様々な課題や資料・データ等について、できるだけ分かりやすく紹介いたします。本講習会が、今後の免震建築物の入力地震動の設定の一助となれば幸いです。

◇プログラム◇

時間割	内 容	講 師
13:30～13:45(15分)	趣旨説明	久田 嘉章（工学院大学）
13:45～14:15(30分)	第2章「設計用入力地震動」	藤波 健剛（前田建設工業）
14:15～15:15(60分)	第3章「現状での注意事項」	井川 望（鴻池組）
		中澤 俊幸（東京建築研究所）
15:15～15:30(15分)	休憩	
15:30～16:10(40分)	第4章「設計用入力地震動の作成例」	境 茂樹（安藤・間）
		栗山 利男（構造計画研究所）
16:10～16:30(20分)	第5章「各種データベースの紹介」	仲林 健（ピーエス三菱）
16:30～17:00(30分)	質疑	

◇申込方法◇

当協会ホームページの「講習会等のご案内」ページよりお申込下さい。
追って、「申込番号」が記載された申込確認のメールが届きます。
講習会当日は、その申込確認メールを印刷して受付までお持ち下さい。

◇会場案内◇

会 場 : 工学院大学 新宿キャンパス 5階 「B0563教室」
※「中層棟」エレベーター(赤オレンジ色の扉のエレベーター)でお越し下さい

住 所 : 新宿区西新宿1-24-2

- 交 通 :
- ・ JR「新宿駅」下車、西口より徒歩 5分
 - ・ 京王線、小田急線、地下鉄各線「新宿駅」下車、徒歩 5分
 - ・ 都営大江戸線「都庁前駅」下車、徒歩 3分
 - ・ 西武新宿線「西武新宿駅」下車、徒歩 10分



◇問合せ先◇

一般社団法人日本免震構造協会 事務局

電話.: 03-5775-5432、 E-mail : jssi@jssi.or.jp